日医発第862号（地域）

令 和 ４ 年 ８ 月 ４ 日

都道府県医師会

担　当　理　事　殿

公益社団法人　日本医師会常任理事

細　川　秀　一

（公印省略）

救急医療に係る各種調査について

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

今般、厚生労働省医政局地域医療計画課長より各都道府県衛生主管部（局）長宛に、「救急医療提供体制の現況調べ、小児救急医療体制の現況調べ、救急医療情報センター（広域災害・救急医療情報システム）の現況調べ、救急医療体制等に関する調査等について」（以下、「現況調」という。）の通知が発出されるとともに、本会に対しても了知方依頼がありました。

各種調査は例年行われているもので、今回は令和４年度分（令和３年度実績）になります。（なお、令和２年度（令和元年度実績）の現況調は行われておりません）。

特に「救急医療提供体制の現況調べ」、「小児救急医療体制の現況調べ」については、対象となる医療機関として、在宅当番医制を行っている医師会及び休日夜間急患センター等にも調査依頼がなされることになると思いますので、ご了知おきのほどお願いいたします。

なお今回の調査より、回答にあたってはG－MISを用いることとなっております。医療機関が回答を要する調査票は、G－MIS事務局より直接依頼が送付され、医療機関はデータをG－MISにアップロードして提出することとなります。

その後、都道府県が医療機関の回答をとりまとめたものをG－MISに提出することとなります。都道府県から厚生労働省への提出期限は、令和４年９月30日（金）とされております。

つきましては、貴会におかれましても、本件についてご了知いただきますようよろしくお願い申し上げます。

写

医政地発 0802 第１号
令 和 ４ 年 ８ 月 ２ 日

各都道府県衛生主管部（局）長　殿

厚生労働省医政局地域医療計画課長
（　　公　　印　　省　　略　　）

救急医療提供体制の現況調べ、小児救急医療体制の現況調べ、救急医療情報センター（広域災害・救急医療情報システム）の現況調べ、救急医療体制等に関する調査等について（依頼）

救急医療提供体制の現況調べ、小児救急医療体制の現況調べ、救急医療情報センター（広域災害・救急医療情報システム）の現況調べ、救急医療体制等に関する調査等（以下、「現況調」という。）につきましては、例年、調査を依頼しているところですが、今年度も実施いたしますので、下記により調査票を作成いただき、期限までに提出いただきますようお願いします。

記

１．調査対象

【救急医療提供体制の現況調べ】

○初期救急医療機関（調査票 A1）

都道府県の医療計画において初期救急医療機関として位置付けられている在宅当番医制を行っている医師会及び休日夜間急患センター。

○第三次・第二次救急医療機関（救命救急センターを除く）（調査票 A2）

救急医療対策事業の対象の有無にかかわらず、都道府県の医療計画において第三次救急医療機関又は第二次救急医療機関に位置付けられている全ての医療機関（救急告示病院及び救急告示診療所を含む。）。ただし、調査の時点で救命救急センターを有していた医療機関は除く。

○救命救急センターの現況調べ（調査票 A3）

写

【小児救急医療体制の現況調べ】

〇小児の初期救急医療を提供している医療機関（調査票 B1-1,B1-2）

〇小児の三次又は二次の救急医療体制を提供している医療機関

（小児救命救急センターを除く）（調査票 B2）

〇小児救命救急センター（調査票 B3）

【救急医療情報センター（広域災害・救急医療情報システム）の現況調べ】

〇救急医療情報センター（広域災害・救急医療情報システム）の状況

（調査票 C1）

〇救急医療情報センターにおける情報提供状況表（調査票 C2）

※救急医療情報センター（広域災害・救急医療情報システム）を設置していない都道府県につきましては、設置していない理由をメールにて回答願います。

【救急医療体制等に関する調査等】

〇救急医療施設等設置状況（別紙１）

〇小児救急医療施設等設置状況（別紙２）

〇ドクターヘリ導入都道府県における実施状況等（別紙３）

〇ドクターヘリ導入都道府県における広域連携状況（別紙４）

〇＃8000 事業実施状況（別紙５）

２．調査時点

令和４年４月１日時点とし、その実績は令和３年度（R3.4.1～R4.3.31）分とする。

３．提出期限

令和４年９月 30 日（金）　※厳守

４．提出方法及び作業時の留意点等

・電子媒体を G-MIS にアップロードして提出すること。

・必ず今回配布する様式を用いること。

・G-MIS で集計するため、列及び行に関する操作、セルの結合並びにシートの削除及び名称の変更を行わないこと。ただし、行が不足している場合に最終行に行追加することは構わない。

５．留意事項

回答いただいた内容については、今後の施策の参考とするとともに、各種検討会、厚生労働省 HP 等においても資料として公表することがあります。

写

６．お願い

救命救急センター（高度救命救急センターを含む。）及び小児救命救急センターの新規指定若しくは変更、ドクターヘリの運航開始日の決定又は♯8000 事業の実施内容の変更については、指定等の実施後、速やかにその旨を当課担当までメール及び電話により情報提供いただきますよう、御協力をお願いします。

〈照会先〉
【本調査関係】
厚生労働省 医政局 地域医療計画課
災害等緊急時医療・周産期医療等対策室
救急医療係
小児周産期医療係
TEL　03－5253－1111（代表）　（内線 2550）
（内線 4121）
【G-MIS システム関係】
厚生労働省 G-MIS 事務局
TEL　0570－783－872
（土日祝日を除く平日 9 時～17 時）

※セルの結合は行わないでください！

調査票A1

救 急 医 療 提 供 体 制 現 況 調 べ （初期救急医療機関）

（ 令和4年4月1日現在 ）

都道府県の担当者記入欄					医師会、医療機関記載欄													
					初期救急医療体制 ※診療科が歯科のみの場合は調査対象外													
					在宅当番医制						休日夜間急患センター							
都道府県名	二次医療圏名	市区町村数	人口（千人）	面積（k㎡）	郡市医師会名	参加医療機関数	年間救急患者数（当番対応時間内）（人）	平日夜間の診療時間（年間合計）（時間）	土曜日の診療時間（年間合計）（時間）	日・祝の診療時間（年間合計）（時間）	施設名	公立/公的/民間	年間救急患者数（当番対応時間内）（人）	平日夜間の診療時間（年間合計）（時間）	土曜日の診療時間（年間合計）（時間）	日・祝の診療時間（年間合計）（時間）		

調査票A1（記載例＋記載要領

【調査票A１：記載例】

救 急 医 療 提 供 体 制 現 況 調 べ（初期救急医療機関）

（ 令和4年4月1日現在 ）

都道府県の担当者記入欄					医師会、医療機関記載欄											
					初期救急医療体制 ※診療科が歯科のみの場合は調査対象外											
					在宅当番医制						休日夜間急患センター					
都道府県名	二次医療圏名	市区町村数	人口（千人）	面積（k㎡）	郡市医師会名	参加医療機関数（箇所）	年間救急患者数（当番対応時間内）（人）	平日夜間の診療時間（年間合計）（時間）	土曜日の診療時間（年間合計）（時間）	日・祝の診療時間（年間合計）（時間）	施設名	公立/公的/民間	年間救急患者数（当番対応時間内）（人）	平日夜間の診療時間（年間合計）（時間）	土曜日の診療時間（年間合計）（時間）	日・祝の診療時間（年間合計）（時間）
■■県	○○医療圏	12	570	811.5							○○市休日診療所	公立	400	3080	416	504
■■県	○○医療圏	12	570	811.5	☆☆医師会	20	150	2060	312	364						
■■県	××医療圏	10	30	1172							□□休日夜間急患センター	公的	100	1540	208	252
■■県	××医療圏	10	30	1172	■■医師会	10	50	770	104	126						

【記載要領】
※本表は、医療機関からの調査結果を取りまとめの上、都道府県の担当者が作成するもの。
地域ごとの救急医療体制を把握するものであり、二次医療圏ごとに作成すること。
集計の都合上、列及び行に関する操作、セルの結合並びにシート名の変更を行わないこと。ただし、行が不足している場合に最終行に行追加することは可能。
テキストボックスや図形等は集計上反映できないので使用しないこと。また、コメントもできる限り付さないこと。

※調査対象施設：
休日夜間急患センター、在宅当番医制を行っている医師会
注）医療計画上、初期救急医療体制として位置付けられているものが対象であり、診療科が歯科のみの場合は除く。

※調査対象期間：令和3年度（令和3年4月１日～令和4年3月31日）

※項目別の作業要領等
1.「二次医療圏名」「市区町村数」「人口（千人）」「面積（k㎡）」は、令和4年4月１日現在の状況とする。
令和4年4月１日現在のデータが無い場合は、把握している直近のデータを記入すること。
2. 年末年始の日（12/29～1/3）は日曜・祝日に含めること。また、夜間の診療とは、18時（午後6時）から翌8時（午前8時）までの間に診療を行うことを言う。
3.「年間救急患者数」は令和3年4月１日～令和4年3月31日の一年間の実績（延べ人数）を記載すること。
4. 休日夜間急患センターの「公立/公的/民間」欄については、開設者の種別に応じてプルダウンから選択すること。

救 急 医 療 提 供 体 制 現 況 調 べ（第三次・二次救急医療機関（救命救急センターを除く））

調査票A2

（ 令和4年4月1日現在 ）

No	都道府県担当者記載欄					医療機関記載欄														
						Ⅰ 救急医療提供体制														
											病院全体の職員総数						該当する二次救急医療体制 ※有：1 無：0			
	都道府県名	二次医療圏名	市区町村数	人口（千人）	面積（km²）	施設名	保険医療機関番号（※医科分のみ記載すること。）	開設者種別（公立：1／公的：2／民間：3）	救急告示指定の有無 ※有：1 無：0	医療法許可病床数（床）	医師数（常勤のみ）（人）	救急担当専任医師数（人）	救急科専門医数（人）	看護師数（助産師を含む。常勤・非常勤問わず）（人）	救急担当専任看護師数（人）	救急救命士数（人）	病院群輪番制病院	共同利用型病院	その他	年間の救急当番日数（日）
1																				

No	Ⅱ 救急医療提供実績 （R3.4.1～R4.3.31の実績）																						
	年間救急患者受入人数																						
		ウォークイン（独歩、自家用車、民間救急車等）の受入		救急車等の受入（他院にて対応不可能であり搬送された場合を含む）											転院搬送の受入（他院にて対応不可能であり搬送された場合を除く）								
			内、入院患者数（人）		消防救急車	内、入院患者数（人）	ドクターヘリ	内、入院患者数（人）	その他ヘリ（防災ヘリ等）	内、入院患者数（人）	ドクターカー（現場からの要請に応じて出動し、病院が所有する車両により自院に搬送）	内、入院患者数（人）	病院が所有する車両（他院にて対応不可能であった転院搬送）	内、入院患者数（人）		病院が所有する車両	内、入院患者数（人）	ドクターヘリ	内、入院患者数（人）	その他ヘリ（防災ヘリ等）	内、入院患者数（人）	その他	内、入院患者数（人）
1																							

No	Ⅱ 救急医療提供実績 （R3.4.1～R4.3.31の実績）														Ⅲ その他		
	病院救急車・ドクターカー（救急車型）							病院救急車・ドクターカー（乗用車型）				ドクターカー（消防救急車型）			地域における救急医療体制の参加状況 ※有：1 無：0		
	保有台数	内、現場に出動するドクターカーとして運用している台数	令和３年度運行件数	内、転院搬送件数（病院救急車として）	内、現場への出動件数（ドクターカーとして）	内、自院に搬送した件数	内、入院した件数	保有台数	内、現場に出動するドクターカーとして運用している台数	令和３年度運行件数	内、現場への出動件数（ドクターカーとして）	運用台数	令和３年度運行件数	内、現場への出動件数（ドクターカーとして）	初期	二次	三次
1																	

救 急 医 療 提 供 体 制 現 況 調 べ（第三次･第二次救急医療機関（救命救急センターを除く））

調査票A2記載例＋記載要領

（ 令和4年4月1日現在 ）

No	都道府県担当者記載欄					医療機関記載欄　Ⅰ　救急医療提供体制					病院全体の職員総数						該当する二次救急医療体制 ※有：1　無：0			
	都道府県名	二次医療圏名	市区町村数	人口（千人）	面積（k㎡）	施設名	保険医療機関番号（※医科分のみ記載すること。）	開設者種別（公立：1／公的：2／民間：3）	救急告示指定の有無 ※有：1 無：0	医療法許可病床数（床）	医師数（常勤のみ）（人）	救急担当専任医師数（人）	救急科専門医数（人）	看護師数（助産師を含む。常勤・非常勤問わず）（人）	救急担当専任看護師数（人）	救急救命士数（人）	病院群輪番制病院	共同利用型病院	その他	年間の救急当番日数（日）
1	北海道	●●医療圏	5	100	800	●●医療センター	1234567890	1	1	500	40	10	5	550	25	5	1	0	0	5

No	Ⅱ　救急医療提供実績 （R3.4.1～R4.3.31の実績）　年間救急患者受入人数	ウォークイン（独歩、自家用車、民間救急車等）の受入		救急車等の受入（他院にて対応不可能であり搬送された場合を含む）											転院搬送の受入（他院にて対応不可能であり搬送された場合を除く）								
			内、入院患者数（人）		消防救急車	内、入院患者数（人）	ドクターヘリ	内、入院患者数（人）	その他ヘリ（防災ヘリ等）	内、入院患者数（人）	ドクターカー（現場からの要請に応じて出動し、病院が所有する車両により自院に搬送）	内、入院患者数（人）	病院が所有する車両（他院にて対応不可能であった転院搬送）	内、入院患者数（人）		病院が所有する車両	内、入院患者数（人）	ドクターヘリ	内、入院患者数（人）	その他ヘリ（防災ヘリ等）	内、入院患者数（人）	その他	内、入院患者数（人）
1	1,467	635	233	564	321	175	54	25	25	13	63	26	101	36	268	134	31	33	9	24	7	77	21

No	病院救急車・ドクターカー（救急車型）							病院救急車・ドクターカー（乗用車型）				ドクターカー（消防救急車型）			Ⅲ　その他　地域における救急医療体制の参加状況 ※有：1　無：0		
	保有台数	内、現場に出動するドクターカーとして運用している台数	令和3年度運行件数	内、転院搬送件数（病院救急車として）	内、現場への出動件数（ドクターカーとして）	内、自院に搬送した件数	内、入院した件数	保有台数	内、現場に出動するドクターカーとして運用している台数	令和3年度運行件数	内、現場への出動件数（ドクターカーとして）	運用台数	令和3年度運行件数	内、現場への出動件数（ドクターカーとして）	初期	二次	三次
1	5	5	80	45	35	25	15	2	2	23	23	0	0	0	0	1	1

【記載要領】

〇数値を入力する際は半角で数値のみ入力すること（単位は入力しない）。

〇集計の都合上、列及び行に関する操作、セルの結合並びにシート名の変更を行わないこと。

〇テキストボックスや図形等は集計上反映できないので使用しないこと。また、コメントもできる限り付さないこと。

〇調査対象施設は都道府県の医療計画で第二次救急医療機関以上に位置づけられている全ての医療機関（救急告示病院及び救急告示診療所を含む。）とする。ただし、調査対象日時点において救命救急センターを有していた医療機関は除く。

〇調査対象期間は令和3年度（令和3年4月1日～令和4年3月31日）とする。

〇本調査でいう「当番日」とは、通常の診療時間外に救急患者の受入体制を整えている日をいう。
　輪番制の診療を実施している病院においては、当番表等で担当病院として指定されている日のこととし、当番日が当番表等によって明確になっていない体制の病院の場合は、救急患者の受入体制を整えている日のことを指すこととする。

〇専任：担当者となっていればよいものとし、その他診療を兼任していても差し支えない。少なくとも5割以上従事。

〇「年間救急患者受入人数」の他院にて対応不可能であり搬送された場合とは、他院に救急搬送されたものの、検査や処置の結果として対応不能と判断されて搬送された場合、他院入院中の患者が他院で対応不可能な疾患を発症したため搬送された場合等とする。

〇病院救急車の定義は「医療機関の有する緊急走行が可能な救急用自動車」とする。また、類型は以下のとおり。
　『 救急車型 』：患者監視装置等の医療機械を搭載し、傷病者搬送用ベッドを有する車両。
　『 乗用車型 』：患者監視装置等の医療機械を搭載し、傷病者搬送用ベッドを有しない車両。（ラピッドカー等）

〇ドクターカーの定義は「患者監視装置等の医療機械を搭載し、医師、看護師等が同乗し、搬送途上へ出動する救急車」とする。

〇現場への出動件数：救急現場で医師を同乗し緊急出動する場合。出動後キャンセルも含めることとする。

〇転院搬送件数：在宅療養中の患者宅を含む施設間搬送。医師の同乗は問わない。

救命救急センターの現況調べ

（令和4年4月1日時点）

	0.都道府県名	1.施設名	2.保険医療機関番号	3.公立／公的／民間の別	4.センター運営病床数 内訳 ICU	CCU	SCU	HCU	熱傷ベッド	小児病床 総数	小児病床 うちPICU（再掲）	その他	（再掲）医療保険上の施設基準別 救命救急入院料	特定集中治療室管理料	5.病院全体の病床数 総数	6.従事職員数 医師数（常勤のみ。医療機関全体）	救命救急センター内救急担当専任医師数	救急科専門医数	看護師数（医療機関全体。助産師を含む。常勤・非常勤問わず）	救命救急センター内救急担当専任看護師数	救急救命士	臨床工学技士	転棟・退院調整を行う者	7.令和3年度センター患者実数 外来患者実数	入院患者実数	8.年間救急患者受入人数 センター全体	ウォークイン（独歩、自家用車、民間救急車等）の受入	内、入院患者数（人）	救急車等の受入（他院にて対応不可能であり搬送された場合を含む）	消防救急車	内、入院患者数（人）	ドクターヘリ	内、入院患者数（人）	その他ヘリ（防災ヘリ等）	内、入院患者数（人）	ドクターカー（現場からの要請に応じて出動し、病院が所有する車両により自院に搬送）	内、入院患者数（人）	病院が所有する車両（他院にて対応不可能であった転院搬送）	内、入院患者数（人）	転院搬送の受入（他院にて対応不可能であり搬送された場合を除く）	病院が所有する車両	内、入院患者数（人）	ドクターヘリ	内、入院患者数（人）	その他ヘリ（防災ヘリ等）	内、入院患者数（人）	その他	内、入院患者数（人）
記載例	〇〇県	〇〇救命救急センター	1111111111	公立	15	1	2	10	3	4	2	0	20	5	500	45	5	19	150	30	10	12	4	1467	421	1467	635	233	564	321	175	54	25	25	13	63	26	101	36	268	134	31	33	9	24	7	77	21

調査票A3

9. センターからの転院搬送実施件数				10.平均在院日数	
センター全体	病院救急車	消防救急車	その他	病院全体	救命救急センター
50	45	5	0	14	5

11. センターとして活用する病院救急車等												
病院救急車・ドクターカー（救急車型）							病院救急車・ドクターカー（乗用車型）				ドクターカー（消防救急車型）		
保有台数	内、現場に出動するドクターカーとして運用している台数	令和３年度運行件数	内、転院搬送件数（病院救急車として）	内、現場への出動件数（ドクターカーとして）	内、自院に搬送した件数	内、入院した件数	保有台数	内、現場に出動するドクターカーとして運用している台数	令和３年度運行件数	内、現場への出動件数（ドクターカーとして）	運用台数	令和３年度運行件数	内、現場への出動件数（ドクターカーとして）
5	5	80	45	35	23	8	2	2	23	23	0	0	0

12. ヘリポート所有状況		
（１）所有の状況 有１無０	（2）ヘリポートを利用した令和3年度度搬送受入実績	
	回数	人
1	54	54

13. センターにおいて24時間（オンコール体制を含む）対応可能な診療科																
1．救急部 有1無0	2．内科 有1無0	3．循環器 有1無0	4．外科 有1無0	5．脳神経 有1無0	6．整形 有1無0	7．心臓 有1無0	8．形成 有1無0	9．小児科 有1無0	10．眼科 有1無0	11．耳鼻科 有1無0	12．産科 有1無0	13．婦人科 有1無0	14．麻酔科 有1無0	15．精神科 有1無0	16．その他 有1無0	内容
1	1	1	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	1	1	1	自由記載

14. センター退院（退出）患者数				
退院（自宅療養、通院）	退院（在宅医療）	転科又は転棟	転院	死亡
80	60	30	30	20

（調査票 A3 記載要領）

※時点及び期間指定のない項目は、令和４年４月１日時点の現況を入力すること。
※集計の都合上、セルを結合、行及び列の挿入、シート名の変更など、調査票の変更を行わないこと。

①.「４．センター運営病床数」は、救命救急センターの運営開始時のものではなく、現在の実態を反映した数を記入すること。（医療保険上の施設基準別（再掲）とは異なっている場合がある。）

②.「５．病院全体の病床数」は、救命救急センターを含めた医療法上の許可病床数を記入すること。

③.「６．従事職員数」における専任の取扱いは、以下のとおりとする。
・専任医師：担当者となっていればよいものとし、その他診療を兼任していても差し支えない。少なくとも５割以上従事。

④.「７．令和３年度センター患者実数」の外来患者実数は、救命救急センターで診療を行った患者の数を記入する。（救命救急センターで重症者に限って受け入れている場合には、診療を行った重症患者数を記入し、中等症・軽症も含めて診療を行っている場合は、中等症・軽症も含めた患者数を記入する。）いずれの場合においても、診療を行ったが入院に至らなかった患者の数も含めて記入する。
入院患者実数は救命救急センターの病床に入院した１年間の患者の実数を記入する。外来患者数よりも少ない数になる。

⑤.「８．年間救急患者受入人数」の他院にて対応不可能であり搬送された場合とは、他院に救急搬送されたものの、検査や処置の結果として対応不能と判断されて搬送された場合、他院入院中の患者が他院で対応不能な疾患を発症したため搬送された場合等とする。

⑥.「13. センターにおいて 24 時間（オンコール体制を含む）対応可能な診療科」
１～15 にない診療科名については、16.その他に記載すること。
（例）循環器内科は３.循環器科ではなく、16.その他に記載する。

⑦.「14. センター退院（退出）患者数」の患者数は、以下のとおりとする。
・転棟：自病院で救命救急センターからは退出
・転科：治療主体が救命救急センター（救急科）から他の科になり治療継続
・転院：他病院へ

調査票B1−1

小児初期救急医療体制の整備状況（在宅当番医制）

（R4.4.1現在）

※都道府県名は全ての行に記載すること	都道府県名	二次医療圏名	小児医療圏名	市区町村名	参加医療機関数 注1	当番時間帯における平均参加医師数 注2	当番日数（令和3年度実績） 注3、4			診療実施時間数（単位：時間） 注3～5			年間受入患者数（令和３年度実績）	
							平日夜間	休日（夜間除く）	休日夜間	平日夜間	休日（夜間除く）	休日夜間		（再掲）高次医療機関への転送患者数 注6
（記載例）	AAA県	○○○	●●●	△△市、××町	30	2	150	40	10	10	5	5	1000	50

【 記載要領 】

・本調査は、小児医療圏毎の状況を把握するために行うもの。

・データ収集がない場合、″ー″と記載すること。

・集計のため、列を追加したり、セルを結合したり変更しないこと（行の追加は可能）。

注1）「参加医療機関数」は、小児科を標榜しているか否かに関わらず、小児初期救急体制に参加している病院及び診療所の数とする。

（例：小児科の在宅当番に参加している内科診療所等）

注2）「当番時間帯における平均参加医師数」は、小児科医に限らず、小児を診察する医師数とする。（例：小児を診察する内科医　等）

注3）「平日夜間」及び「休日夜間」は、午後6時から翌午前8時までの間、「休日（夜間除く）」は、午前8時から午後6時までの間とする。

注4）年末年始（12/29～1/3）は、「休日」に含めること。

注5）日付によって変則運用している場合（日曜、祝日で運営方法が異なる場合等）、標準的な体制の実施時間数で記載すること。

なお、空白時間は含めないこと。（例：開始時間が18時、終了時間が24時で、そのうち1時間は空白時間の場合は、5と記載）

注6）「転送患者数」については、高次の医療機関に救急車、ドクターカー等で転送した小児患者数だけでなく、

紹介状を出して、他の交通手段で他の医療機関に向かってもらった小児患者数等を含める。

調査票B1−2

小児初期救急医療体制の整備状況（休日夜間急患センター）

（R4.4.1現在）

※都道府県名は全ての行に記載すること

	都道府県	二次医療圏名	小児医療圏名	市区町村名	センター名称	平均参加医師数　注1	診療日数　注2，3，6（令和3年度実績）			診療実施時間数（単位：時間）注2～4			当番時間帯における受入小児救急患者数年間（令和3年度実績）	
							平日夜間	休日（夜間除く）	休日夜間	平日夜間	休日（夜間除く）	休日夜間		（再掲）高次医療機関への転送患者数　注5
（記載例）	AAA県	○○○	●●●	△△△市	厚生労働休日夜間センター	2	150	40	10	12	9	8	1000	50

【 記載要領 】

・本調査は、休日夜間急患センター毎の状況を把握するために行う。

・データ収集がない場合、″－″と記載すること。

・集計上、列を勝手に追加したり、セルを結合したり変更しないこと。（行の追加は可能）。

注1）「平均参加医師数」は、小児科医に限らず、小児を診察する医師数とする。（例：小児を診察する内科医　等）

注2）「平日夜間」及び「休日夜間」は、午後6時から翌午前8時までの間、「休日（夜間除く）」は、午前8時から午後6時までの間とする。

注3）年末年始（12/29～1/3）は、「休日」に含めること。

注4）日付によって変則運用している場合（日曜、祝日で運営方法が異なる場合等）、標準的な体制で記入すること。なお、
実施時間数は、空白時間は含めないこと。（例：開始時間が18時、終了時間が24時で、そのうち1時間は空白時間の場合は、5と記載）

注5）「転送患者数」については、高次の医療機関に救急車、ドクターカー等で転送した小児患者数及びその他の小児患者数（紹介状を出して、
他の交通手段で他の医療機関に向かってもらったもの等）を含める。

注6）「診療日数」とは、実際に患者を診療した日数ではなく、小児救急医療体制を行った日数。

調査票B2

小児（三次・二次）救急医療提供体制調べ　※小児救命救急センターは除く（調査票B3にて回答）

（R4.4.1現在）

都道府県担当者が記載						医療機関が記載																											
都道府県名	二次医療圏名	小児医療圏名	市区町村数	小児救急医療提供体制の空白状況（小児救急医療圏単位で記載すること）：空白無しは0、有りは1	小児救急医療提供体制の空白状況（小児救急医療圏単位で記載すること）：空白理由・対応内容	施設名	公立／公的／民間の別	病院全体の許可病床数	救急告示指定の有無（有1　無0）	病院全体の職員数：常勤医師数	病院全体の職員数：常勤看護師数	診療日数（令和3年度実績）：総数	診療日数 内訳：平日夜間	診療日数 内訳：土曜	診療日数 内訳：日曜・祝日	救急当番時間帯の勤務体制（令和3年度の体制状況）宿日直：小児科医師数	宿日直：他医療機関からの応援医師の有無（有1　無0）	オンコール：小児科医師数	年間小児救急患者数（令和3年度実績）：年間受入患者数	内訳：新生児　生後28日まで	内訳：乳児　0歳	内訳：幼児　1－5歳	内訳：学童　6－14歳	（再掲）入院患者数：総数	入院 内訳：新生児　生後28日まで	入院 内訳：乳児　0歳	入院 内訳：幼児　1－5歳	入院 内訳：学童　6－14歳	（再掲）救急自動車搬送受入患者数：年間受入患者数（人）	（再掲）救急自動車搬送受入患者数：うち、入院患者数（人）	（再掲）高次医療機関への転送件数：年間転送件数（人）	うち、救急自動車にて転送した件数（人）	うち、救急自動車以外にて転送した件数（人）
AA県	○○○	▲▲▲	10	1	対応できる医師が確保できないため。	厚生労働病院	公立	30	1	8	18	185	150	15	20	2	0	1	400	3	7	40	350	300	0	1	29	270	200	150	40	20	20

調査票B2（記載要領）

※ 本調査の対象は、小児救命救急センターを除く三次又は二次の小児救急医療体制を提供している医療機関

1）　「診療日数」とは、実際に患者を診療した日数ではなく、小児救急医療体制をとった日数。
　※小児科医に限らず、小児を診察する医師（例：小児を診察する内科医　等）が対応する体制をとった日を含む。

　※本調査における「平日夜間」とは、午後6時から翌午前8時までの間をいう。
　　年末年始（12/29～1/3）は、「日曜・祝日」に含め、「平日夜間」又は「土曜」に含めないこと。

　※本調査における「オンコール」とは、常勤又は宿日直と異なり、医療機関外又は自宅で待機し、
　　呼び出しがあった場合に直ちに医療機関にかけつけ、診療が開始できる体制をいう。

2）　「年間小児救急患者数」については、救急当番時間帯に限らず受け入れた小児救急患者数を記載すること。
　「高次の医療機関への転送件数」とは、二次機関から三次機関へ患者を転送した場合をいう。（三次機関からより設備（PICU等）の整った三次機関へ転送する事例がある場合は、その件数も含む。）

小児救命救急センターの現況調べ

調査票B3

（令和４年４月１日時点）

	0.都道府県名	1.施設名	2.保険医療機関番号	3.公立／公的／民間の別	4.センター運営病床数 ICU	4.センター運営病床数 PICU	4.センター運営病床数 NICU	4.センター運営病床数 小児科	5.病院全体の病床数 総数	6.従事職員数 常勤医師数（医療機関全体）	6.従事職員数 センター内救急担当専任医師数	6.従事職員数 救急科専門医数	6.従事職員数 小児科専門医数	6.従事職員数 小児科専門医数 小児科専門医指導医数	6.従事職員数 常勤看護師数（医療機関全体）	6.従事職員数 センター内救急担当専任看護師数	7.令和3年度センター患者実数 外来患者実数	7.令和3年度センター患者実数 入院患者実数
記載例	○○県	○○小児救命救急センター	1111111111	公的	3	3	3	5	40	8	3	3	3	2	30	15	231	107

	8.令和3年度救急自動車等搬送受入人数 年間受入患者数	内訳 新生児 生後28日まで	内訳 乳児 0歳	内訳 幼児 1－5歳	内訳 学童 6－14歳	（再掲）入院患者数 総数	内訳 新生児 生後28日まで	内訳 乳児 0歳	内訳 幼児 1－5歳	内訳 学童 6－14歳	（再掲）救急自動車等搬送受入患者数 年間受入患者数（人）	うち、入院患者数（人）	（再掲）高次医療機関への転送件数 年間転送件数（人）	うち、救急自動車にて転送した件数（人）	うち、救急自動車以外にて転送した件数（人）
記載例	231	3	21	64	143	107	3	20	47	37	200	100	59	38	21

	9.平均在院日数 病院全体	9.平均在院日数 小児救命救急センター	10.ドクターカー 救急車型 保有台数	救急車型 令和3年度運行件数	救急車型 うち、現場への運行件数	乗用車型 保有台数	乗用車型 令和3年度運行件数	乗用車型 うち、現場への運行件数	11.ヘリポート所有状況 （1）所有の状況 有1無0	（2）ヘリポートを利用した令和3年度搬送受入実績 回数	（2）ヘリポートを利用した令和3年度搬送受入実績 人	12.センター退院（退出）患者数 軽快	転科又は転棟	転送	転送 （再掲）他三次への転送	死亡
記載例	12	18	1	20	18	1	10	2	1	12	12	50	20	10	5	10

（調査票 B3 記載要領）

※時点及び期間指定のない項目は、令和４年４月１日時点の現況を入力すること。
※集計の都合上、セルの結合、行及び列の挿入、シート名の変更など、調査票の変更を行わないこと。

①. 「４．センター運営病床数」は、小児救命救急センターの運営開始時のものではなく、現在の実態を反映した数を記入すること。

②. 「５．病院全体の病床数」は、小児救命救急センターを含めた医療法上の許可病床数を記入すること。

③. 「６．従事職員数」における専任の取扱いは、以下のとおりとする。
・専任医師：担当者となっていればよいものとし、その他診療を兼任していても差し支えない。少なくとも５割以上従事。

④. 「７．令和３年度センター患者実数」の外来患者実数は、小児救命救急センターで診療を行った患者の数を記入する。（小児救命救急センターで重症者に限って受け入れている場合には、診療を行った重症患者数を記入し、中等症・軽症も含めて診療を行っている場合は、中等症・軽症も含めた患者数を記入する。）いずれの場合においても、診療を行ったが入院に至らなかった患者の数も含めて記入する。
　入院患者実績は小児救命救急センターの病床に入院した１年間の患者の実数を記入する。外来患者数よりも少ない数になる。

⑤. 「８．令和３年度救急自動車等搬送受入人数」は、救急車等（ドクターカー、ヘリコプターも含む。）で搬送された小児の救急患者数を記入する。

別紙1　集計用シート

		番　号→	1			2			3			4			5			6			7		
		疾病名→	病院外心停止			重症心血管系障害			重症脳血管障害			重症外傷			重症熱傷			重症急性中毒			重症消化管出血		
シートNo.	施設名	所管人口	患者数（人）	転帰		患者数（人）	転帰		患者数（人）	転帰		患者数（人）	転帰		患者数（人）	転帰		患者数（人）	転帰		患者数（人）	転帰	
				退院・転院（人）	死亡（人）		退院・転院（人）	死亡（人）		退院・転院（人）	死亡（人）		退院・転院（人）	死亡（人）		退院・転院（人）	死亡（人）		退院・転院（人）	死亡（人）		退院・転院（人）	死亡（人）

		番　号→	8			9			10			11			12			13		
		疾病名→	重症敗血症			重症体温異常			特殊感染症			重症呼吸不全			重症急性心不全			重症出血性ショック		
シートNo.	施設名	所管人口	患者数（人）	転帰		患者数（人）	転帰		患者数（人）	転帰		患者数（人）	転帰		患者数（人）	転帰		患者数（人）	転帰	
				退院・転院（人）	死亡（人）		退院・転院（人）	死亡（人）		退院・転院（人）	死亡（人）		退院・転院（人）	死亡（人）		退院・転院（人）	死亡（人）		退院・転院（人）	死亡（人）

		番　号→	14			15			16			17			18			19			合計		
		疾病名→	重症意識障害			重篤な肝不全			重篤な急性腎不全			その他の重篤病態			ECMO実施件数			重篤搬送症例					
シートNo.	施設名	所管人口	患者数（人）	転帰		患者数（人）	転帰		患者数（人）	転帰		患者数（人）	転帰		患者数（人）	転帰		患者数（人）	転帰		患者数（人）	転帰	
				退院・転院（人）	死亡（人）		退院・転院（人）	死亡（人）		退院・転院（人）	死亡（人）		退院・転院（人）	死亡（人）		退院・転院（人）	死亡（人）		退院・転院（人）	死亡（人）		退院・転院（人）	死亡（人）
																					0	0	0

【調査票C1】

救急医療情報センター(広域災害・救急医療情報システム)の状況

※下記事項(黄色セル)について、令和4年4月1日の現況又は令和3年度の実績をもとに記入してください。
※集計上、勝手にセルを結合したり、行や列を挿入し調査票を変更しないこと(幅の変更は可能とする。)。

1. 名　称

2. 運用開始日　　昭和・平成・令和　　年　　月　　日
（広域災害・救急医療情報システムとの接続日:　昭和・平成・令和　　年　　月　　日　）
接続形態:（　　）←いずれかを選択

3. 住民等が利用できる電話番号等(地域ごとにある場合は全て記入すること。別紙対応も可とする。)

①TEL	
②FAX	
③URL	

4. 運営形態(令和4年4月1日現在)
①都道府県で運営している
②一部運営委託している
③全て運営委託している

回答

②③の場合↓

委託先

5. 運営体制(令和3年度で最も多くとられた体制を選択すること。)
①専任職員のみの体制
②一部専任、一部兼任の体制
③兼任職員のみの体制

回答

6. 職種ごとの人員内訳

		医師	看護師	他の医療職種	技術員	事務員	その他
都道府県職員	専任						
	兼任						
委託先職員	専任						
	兼任						

(注)・令和3年度で最も多くとられた人員配置を記載すること。
・該当がない場合は、0(ゼロ)を入力すること。

7. 電話による照会に対する情報提供の方法
①オペレータ(応対者)を配置し情報提供を実施
②音声テープ機能を利用した情報提供を実施
③電話照会による応対は実施していない
④その他

回答

①の場合

オペレータ(応対者)の職種

オペレータ(応対者)の配置時間　平日:
休日:

④の場合

その他の方法を記載

※年度途中から方法を変更した場合は、いつから変更したのか記入すること(例:○月○日より①から②へ変更)。

8. FAX、ホームページを利用した情報提供の方法
①FAX返信機能を利用した情報提供を実施
②ホームページを利用した情報提供を実施
③FAX、ホームページを利用した情報提供は実施していない
④その他

回答

④の場合

その他の方法を記載

※年度途中から方法を変更した場合は、いつから変更したのか記入すること(例:○月○日より①から②へ変更)。

9. 情報照会・情報提供件数（令和4年4月1日現在）

	情報照会受付件数				情報提供件数			
	総数	住民	医療機関	消防機関	総数	住民	医療機関	消防機関
電話（オペレータ対応）								
電話（音声テープ対応）								
FAX								
ホームページ								

（注） 該当がない場合は、0（ゼロ）を入力すること。

10. 端末（情報入力用等）設置施設数（令和4年4月1日現在）

種別	総施設数（A）	端末設置施設数（B）	設置率（B/A）
1，救命救急センター			
2，1以外の三次救急医療施設			
3，病院群輪番制病院			
4，共同利用型病院			
5，3・4以外の二次救急医療施設			
6，休日夜間急患センター			
7，在宅当番医参加診療所			
8，6・7以外の初期救急医療施設			
9，災害拠点病院			
（総数）			
10，消防本部			
11，地区医師会（県・郡市）			
12，保健所			
13，その他（ ）			
合 計	0	0	

（注）・複数の機能を有する施設については、上位の種別で整理し重複計上しないこと。
（例：救命救急センターと災害拠点病院の両方の機能を有する病院は、「1，救命救急センター」で整理する。）
・ただし、「6，災害拠点病院」については、他の種別で計上しているものも含んだ総数を下段に入力すること
・ICT化等により、専用端末を使用せず、既存のPC等より情報入力が可能の場合は、設置施設として計上する。
・該当がない場合は、0（ゼロ）を入力すること。

11. 救急医療施設の応需（情報入力）の体制
①リアルタイムの情報入力を依頼している
②定期的な情報入力を依頼している
③診療体制に変更があった場合のみに情報入力を依頼している
④適宜情報入力するよう依頼している

回答

②の場合↓

入力頻度 週 日
1日 回

※年度途中から方法を変更した場合は、いつから変更したのか記入すること(例：○月○日より①から②へ変更）

12. 救急医療施設の応需（情報入力）状況

	端末設置施設数（A）	応需延日数（B）	平均応需日数（C=B/365）	応需率（C/A）
三次救急医療施設			0.0	
二次救急医療施設			0.0	
初期救急医療施設			0.0	
合 計	0	0	0.0	

（注）・「応需延日数」は、該当する施設の年間の応需（入力）日数の総和を記入すること
・応需（入力）日数は1日に複数回の応需（入力）を行った場合でも1日として扱うこと
・該当がない場合は、0（ゼロ）を入力すること。

13. 住民に対する救急医療情報センターの広報・周知の実施
①広報・周知している
②広報・周知していない

回答

①の場合はその方法を、②の場合はその理由を記入すること↓

14. 救急医療情報センターの運営のために作成しているデータの集計・分析資料がありましたら、その項目・内容等を記入してください。

15. 救急医療情報センターの運営費について、住民や関係者の意見の反映等を協議する体制

①協議する体制がある　　　　　回答

②協議する体制はない

①の場合↓

名　　称

委員構成

開催回数　　　　　令和3年度　　　　回開催

16. 救急医療情報センター（広域災害・救急医療情報システム）の運営について、合理化・効率化を図っているものがあれば、その内容を記入してください。（例えば、タブレット端末等を用いて、救急医療情報システムによる医療機関の診療情報を地域の救急隊や医療機関同士でリアルタイムに共有できる体制や、救急医療情報システムに消防機関から情報入力できる体制となっている場合は、その旨を記入して下さい）

17. 救急医療情報センター（広域災害・救急医療情報システム）の概要図が分かる資料があれば添付してください（既存のもので可とする。）。

【調査票C2】

救急医療情報センターにおける情報提供状況表 （令和4年4月1日現在）

施設名		所在地		電話番号	
消防機関		医療機関		その他	
情報提供時間		情報提供時間		情報提供時間	
情報提供の内容		情報提供の内容		情報提供の内容	
1，診療科別医師の存否		1，診療科別医師の存否		1，診療科別医師の存否	
2，診療科別手術の可否		2，診療科別手術の可否		2，診療科別手術の可否	
3，診療科別処置の可否		3，診療科別処置の可否		3，診療科別処置の可否	
4，病室の空床状況		4，病室の空床状況		4，病室の空床状況	
（1）診療科別		（1）診療科別		（1）診療科別	
（2）男女別		（2）男女別		（2）男女別	
（3）ICU・CCU　室等の特殊病室		（3）ICU・CCU　室等の特殊病室		（3）ICU・CCU　室等の特殊病室	
（4）その他		（4）その他		（4）その他	
5，血液・血清等の保有状況		5，血液・血清等の保有状況		5，血液・血清等の保有状況	
6，休日夜間診療情報		6，休日夜間診療情報		6，休日夜間診療情報	
（1）医療機関名		（1）医療機関名		（1）医療機関名	
（2）住所・電話番号		（2）住所・電話番号		（2）住所・電話番号	
（3）診療科目		（3）診療科目		（3）診療科目	
（4）その他		（4）その他		（4）その他	
7，救急活動情報		7，救急活動情報		7，救急活動情報	
（1）患者の動態		（1）患者の動態		（1）患者の動態	
（2）観察情報		（2）観察情報		（2）観察情報	
（3）搬送医療機関		（3）搬送医療機関		（3）搬送医療機関	
（4）その他		（4）その他		（4）その他	
8，中毒情報		8，中毒情報		8，中毒情報	
件数		件数		件数	
電話(再掲)		電話(再掲)		電話(再掲)	
備考		備考		備考	

（記載要領）
1，情報提供先ごとに該当項目の右の欄に〇印を記入すること（その他については具体的に記入すること。）。
2，その他特記事項があれば備考欄に記入すること。
3，件数については、令和3年度における救急医療情報センターから各提供先機関への情報提供件数を記入すること。
なお、下段には、電話による情報提供件数を再掲すること。

（別紙１）

救急医療施設等設置状況

【 記載要領 】

・黄色のセルにR4.4.1時点の状況について入力してください。

・青字は計算式が入っていますので変更しないよう注意してください

・該当がない場合は、０(ゼロ)を入力してください。

・テキストボックスや図形等は集計上反映できないので使用しないこと。また、コメントもできる限り付さないこと。

・初期、二次、三次機能を複数有している施設は、上位の機能の施設数にカウントし、重複計上しないこと。

・集計の都合上、列及び行に関する操作、セルの結合並びにシート名の変更を行わないこと。

令和4年4月1日現在

都道府県名	救急告示医療施設数			初期救急医療体制														
				①休日夜間急患センター		②在宅当番医制実施(地区数)	③在宅当番医制参加病院		④在宅当番医制参加診療所		⑤その他病院（急患ｾﾝﾀｰ・在宅当番以外）		⑥その他診療所（急患ｾﾝﾀｰ・在宅当番以外）		合計（①③④⑤⑥の計）		
	総数	病院	診療所		うち救急告示指定を受けているセンター			うち救急告示病院		うち救急告示診療所		うち救急告示病院		うち救急告示診療所		うち救急告示病院	うち救急告示診療所
	0														0	0	0

都道府県名	第二次救急医療体制														
	⑦病院群輪番制地区数	⑧病院群輪番制参加病院		⑨病院群輪番制参加診療所		⑩共同利用型病院			⑪その他病院（輪番・共同利用型以外）		⑫その他診療所（輪番・共同利用型以外）		入院を要する救急医療施設（⑧～⑫の計）		
			うち救急告示病院		うち救急告示診療所		うち救急告示病院	うち救急告示診療所		うち救急告示病院		うち救急告示診療所		うち救急告示病院	うち救急告示診療所
						0							0	0	0

都道府県名	第三次救急医療体制					
	⑬救命救急センター		⑭その他		合計（⑬⑭の計）	
		うち救急告示指定を受けている施設		うち救急告示指定を受けている施設		うち救急告示病院
					0	0

（別紙２）

小児救急医療施設等設置状況

【 記載要領 】

・黄色のセルにR4.4.1時点の状況について入力してください。

・青字は計算式が入っていますので変更しないよう注意してください。

・該当がない場合は、0（ゼロ）を入力してください。

・テキストボックスや図形等は集計上反映できないので使用しないこと。また、コメントもできる限り付さないこと。

・初期、二次、三次機能を複数有している施設は、上位の機能の施設数にカウントし、重複計上しないこと。

・集計の都合上、列及び行に関する操作、セルの結合並びにシート名の変更を行わないこと。

令和４年４月１日現在

都道府県名	救急告示医療施設数			初期救急医療体制														
				①小児初期救急センター		②休日夜間急患センター		③在宅当番医制参加病院		④在宅当番医制参加診療所		⑤その他病院（急患ｾﾝﾀｰ・在宅当番以外）		⑥その他診療所（急患ｾﾝﾀｰ・在宅当番以外）		合計（①～⑥の計）		
	総数	病院	診療所		うち救急指定を受けているセンター		うち救急指定を受けているセンター		うち救急告示病院		うち救急告示診療所		うち救急告示病院		うち救急告示診療所		うち救急告示病院	うち救急告示診療所
	0															0	0	0

都道府県名	第二次救急医療体制																	
	⑦小児救急医療支援事業		⑧小児救急医療拠点病院		⑨病院群輪番制参加病院		⑩病院群輪番制参加診療所		⑪共同利用型病院			⑫その他病院（輪番・共同利用型以外）		⑬その他診療所（輪番・共同利用型以外）		入院を要する救急医療施設（⑦～⑬の計）		
	医療圏数	（事業数）	医療圏数	（か所数）		うち救急告示病院		うち救急告示診療所		うち救急告示病院	うち救急告示診療所		うち救急告示病院		うち救急告示診療所		うち救急告示病院	うち救急告示診療所
									0							0	0	0

都道府県名	第三次救急医療体制					
	⑭小児救命救急センター		⑮その他		合計（⑭⑮の計）	
		うち救急告示指定を受けている施設		うち救急告示指定を受けている施設		うち救急告示病院
					0	0

ドクターヘリ導入都道府県における実施状況等

（令和３年４月～令和４年３月の実績）

都道府県名	基地病院名（救命救急センター名）	導入年月日	運航会社名	出動要請件数	応需件数（件）※１	内訳 現場出動	内訳 施設間搬送	内訳 ミッション中止（離陸前）	内訳 ミッション中止（離陸後）	内訳 その他	（再掲）都道府県外からの搬送件数	県別内訳	（再掲）都道府県外病院への搬送件数	県別内訳	（再掲）離島からの搬送件数	県別内訳	要請不応需件数（件）	待機時間の基準の有無	（有の場合）具体的に	運航におけるパイロットの判断の有無	他運航における判断基準の有無	（有の場合）具体的に	夜間飛行の実施の有無	有の場合、夜間飛行の運航時間	令和４年４月１日現在 GPSの有無	令和４年４月１日現在 有の場合、起動の状況	ﾍﾘﾎﾟｰﾄに離着陸用照明機器の有無※２	令和４年４月１日現在 格納庫の有無※２	有の場合、格納庫の場所 基地病院の敷地内	有の場合、格納庫の場所 基地病院の敷地外	令和４年４月１日現在 給油施設の有無※２	有の場合、給油施設の場所 基地病院の敷地内	有の場合、給油施設の場所 基地病院の敷地外	ランデブーポイントの数	運航調整委員会の状況※３ 開催日数	運航調整委員会の状況※３ 事後検証の実施の有無	運航要領における災害時運用規定の有無※４	ドクターヘリ運用時の診療行為における診療収益（千円）	診療報酬の算定状況 救急搬送診療料	診療報酬の算定状況 往診料
●○○	○○○病院	H22. 4. 1	■■航空	600	500	300	100	40	10	50	11	Ａ県（5） Ｃ県（6）	20	Ｂ県（8） Ｃ県（12）	5	Ｆ島（5）	100	1	9:00～18:00	1	1	基地内運用要綱	1	日没後～21:00	1	その他	1	0	1	0	0	1	0	100	2	1	1	10000	1	0

※１：応需件数に関しては、対象期間における総応需件数を記載すること。

※２：照明機器、格納庫及び給油施設については、令和４年４月１日現在の状況を無し：0、有り：1で記載すること。

※３：運航委員会の状況については、令和４年４月１日現在の状況を記載すること。

※４：運航要領に災害時における運用規程が、ある場合は「○」、ない場合は、令和４年度中に改正し規定する予定の場合は「２」、時期未定だが今後改正し規定する予定の場合は「未定」、改正予定がない場合は「×」を記載すること。

（別紙４）

ドクターヘリ導入都道府県における広域連携状況

（令和４年４月１日現在）

都道府県名	基地病院名（救命救急センター名）	他県との協定締結有無 有：1 無：0	協定締結が有りの場合			協定締結をしていない都道府県との連携状況		
			協定締結年月日	協定締結の都道府県名※１	出動対象先の都道府県名（相互運用or共同運航※２）	連携している：1 連携していない：0	有りの場合	
							連携先の都道府県名	相互運用or共同運航※２
記載例	○○○病院	1	H24.10.1	Ａ県、Ｂ県、Ｃ府	Ａ県（相互運用）、Ｃ府（共同運航）	1	Ｒ県	共同運航
記載例	×××病院	1	H23.10.1	Ｈ県	Ｈ県	0	―	―

※１：３県以上による広域連携の締結の場合、出動対象先の都道府県名ではなく、締結書において署名した都道府県名を全て記載すること。

※２：「相互運用」とは、ドクヘリの基地病院同士の連携をいう。
「共同運航」とは、以下の場合において、他県のドクヘリを活用しているものをいう。
・ドクヘリを所有していない都道府県への出動
・ドクヘリを所有している都道府県において、相互運用又は自県のドクヘリによりカバーできない地域への出動

※３：セルを結合しないこと。

＃8000事業実施状況

【 作業内容 】

※R3.4.1現在の状況が入力されていますので、R4.4.1現在の状況に修正をお願いします。（個別に報告があったものについては、反映しています。）

※修正がある場合はセルを黄色で塗りつぶしの上、赤字で修正をお願いします。変更無しの場合は、その旨を回答メールに記載して下さい。

※更新後、この一覧は、厚生労働省ＨＰ（http://www.mhlw.go.jp/topics/2006/10/tp1010-3.html）に掲載します。

※ただし、水色のセル（都道府県担当窓口）についてはHPに掲載しません。

（令和４年４月１日現在）

		小児救急電話相談連絡先			実施時間帯		備　　考	都道府県担当窓口		各都道府県の＃8000案内ページのURL
		＃8000使用	携帯電話からの使用可否	一般ダイヤル回線（携帯・ダイヤル回線使用可）	平日（月～金）	休日（土曜日含む）		担当課名	電話番号	
1	北海道	○	○	011-232-1599	19:00　～　翌朝8:00	19:00　～　翌朝8:00		保健福祉部地域医療推進局地域医療課	011-204-5250	http://www.pref.hokkaido.lg.jp/hf/cis/kyukyu/denwasoudan.htm
2	青森	○	○	017-722-1152	18:00　～　翌朝8:00	8:00　～　翌朝8:00 13:00　～　翌朝8:00	「休日（土曜日含む）」欄の下段は土曜日の実施時間	健康福祉部医療薬務課	017-734-9287	http://www.pref.aomori.lg.jp/welfare/health/kodomoqq.html
3	岩手	○	○	019-605-9000	19:00　～　23:00	19:00　～　23:00		保健福祉部医療政策室	019-629-5415	http://www.pref.iwate.jp/kurashikankyou/iryou/seido/kyukyu/1002955.html
4	宮城	○	○	022-212-9390	19:00　～　翌朝8:00	19:00　～　翌朝8:00		保健福祉部医療政策課	022-211-2622	http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/iryou/shouni04.html
5	秋田	○	○	018-895-9900	19:00　～　翌朝8:00	19:00　～　翌朝8:00		健康福祉部医務薬事課	018-860-1406	http://www.pref.akita.lg.jp/www/contents/1188544496505/index.html
6	山形	○	○	023-633-0299	19:00　～　翌朝8:00	19:00　～　翌朝8:00		健康福祉部医療政策課	023-630-2110	https://www.pref.yamagata.jp/090013/bosai/shobo/kyuukyuu/99tel.html
7	福島	○	○	024-521-3790	19:00　～　翌朝8:00	19:00　～　翌朝8:00		保健福祉部地域医療課	024-521-7221	http://wwwcms.pref.fukushima.jp/pcp_portal/PortalServlet?DISPLAY_ID=DIRECT&NEXT_DISPLAY_ID=U000004&CONTENTS_ID=27667
8	茨城	○	○	03-5367-2367	24時間365日	24時間365日		保健福祉部医療政策課	029-301-3186	http://www.pref.ibaraki.jp/bugai/koho/kenmin/life/hoken/isei/01/isei-001.html
9	栃木	○	○	028-600-0099	18:00　～　翌朝8:00	8:00　～　翌朝8:00 18:00　～　翌朝8:00	「休日（土曜日含む）」欄の下段は土曜日の実施時間	保健福祉部医療政策課	028-623-3157	http://www.pref.tochigi.lg.jp/e02/advice/fukushi/iryou/totigikodomokyuukyuudennwasoudan.html
10	群馬	○	○	03-6735-8835	18:00　～　翌朝8:00	8:00　～　翌朝8:00 18:00　～　翌朝8:00	「休日（土曜日含む）」欄の下段は土曜日の実施時間	健康福祉部医務課	027-226-2534	http://www.pref.gunma.jp/02/d1010002.html
11	埼玉	○	○	048-833-7911	24時間365日	24時間365日		保健医療部医療整備課	048-830-3559	https://www.pref.saitama.lg.jp/a0703/20151214.html
12	千葉	○	○	043-242-9939	19:00　～　翌朝6:00	19:00　～　翌朝6:00		健康福祉部医療整備課	043-223-3879	http://www.pref.chiba.lg.jp/iryou/soudan/shouni.html
13	東京	○	○	03-5285-8898	18:00　～　翌朝8:00	8:00　～　翌朝8:00		福祉保健局少子社会対策部家庭支援課	03-5320-4372	https://www.fukushihoken.metro.tokyo.jp/kodomo/sodan/k_soudan.html
14	神奈川	○	○	045-722-8000	18:00　～　0:00	18:00　～　0:00		健康医療局保健医療部医療課	045-210-4874	http://www.pref.kanagawa.jp/docs/t3u/cnt/f952/
15	新潟	○	○	025-288-2525	19:00　～　翌朝8:00	19:00　～　翌朝8:00		福祉保健部地域医療政策課	025-280-5183	https://www.pref.niigata.lg.jp/sec/chiikiiryo/1196180205728.html
16	富山	○	○	076-444-1099	19:00　～　翌朝9:00	13:00　～　翌朝9:00	土曜日　13−翌朝９ 日曜祝日　９−翌朝９	厚生部医務課	076-444-3219	https://www.pref.toyama.jp/1204/kurashi/soudanshisetsu/madoguchi/kenkouiryou/kj00018760-000-02.html
17	石川	○	○	076-238-0099	18:00　～　翌朝8:00	18:00　～　翌朝8:00		健康福祉部地域医療推進室	076-225-1468	https://www.pref.ishikawa.lg.jp/iryou/support/qqtel/index.html
18	福井	○	○	0776-25-9955	19:00　～　翌朝9:00	9:00　～　翌朝9:00 19:00　～　翌朝9:00	「休日（土曜日含む）」欄の下段は土曜日の実施時間	健康福祉部地域医療課	0776-20-0346	http://www.pref.fukui.lg.jp/doc/iryou/iryoujouhou/8000.html
19	山梨	○	○	055-226-3369	19:00　～　翌朝7:00	9:00　～　翌朝7:00 15:00　～　翌朝7:00	「休日（土曜日含む）」欄の下段は土曜日の実施時間	福祉保健部医務課	055-223-1480	http://www.pref.yamanashi.jp/imuka/45402957625.html
20	長野	○	○	0263-34-8000	19:00　～　翌朝8:00	19:00　～　翌朝8:00		健康福祉部保健・疾病対策課	026-235-7141	https://www.pref.nagano.lg.jp/hoken-shippei/sodan/shonikyukyu.html
21	岐阜	○	○	058-240-4199	18:00　～　翌朝8:00	8:00　～　翌朝8:00		健康福祉部医療整備課	058-272-8267	https://www.pref.gifu.lg.jp/kodomo/iryo/kyukyu-iryo/11229/shoni-kyukyu-denwa-sodan.html
22	静岡	○	○	054-247-9910	18:00　～　翌朝8:00	8:00　～　翌朝8:00 13:00　～　翌朝8:00	「休日（土曜日含む）」欄の下段は土曜日の実施時間	健康福祉部地域医療課	054-221-2406	http://www.pref.shizuoka.jp/kousei/ko-450/iryou/kodomokyuukyuudenwa.html
23	愛知	○	○	052-962-9900	19:00　～　翌朝8:00	19:00　～　翌朝8:00		保健医療局健康医務部医務課	052-954-6628	https://www.pref.aichi.jp/soshiki/imu/0000050084.html
24	三重	○	○	059-232-9955	19:30　～　翌朝8:00	19:30　～　翌朝8:00		医療保健部医療政策課	059-224-3370	http://www.qq.pref.mie.lg.jp/kodomo/01-18.htm
25	滋賀	○	○	077-524-7856	18:00　～　翌朝8:00	9:00　～　翌朝8:00 18:00　～　翌朝8:00	「休日（土曜日含む）」欄の下段は土曜日の実施時間	健康医療福祉部医療政策課	077-528-3625	https://www.shiga.iryo-navi.jp/qqport/kenmintop/
26	京都	○	○	075-661-5596	19:00　～　翌朝8:00	19:00　～　翌朝8:00 15:00　～　翌朝8:00	「休日（土曜日含む）」欄の下段は土曜日の実施時間	健康福祉部医療課	075-414-4745	http://www.pref.kyoto.jp/iryo/8000.html
27	大阪	○	○	06-6765-3650	19:00　～　翌朝8:00	19:00　～　翌朝8:00		健康医療部保健医療室	06-6944-9168	http://www.pref.osaka.lg.jp/iryo/syouni-qq/syouni_qq_tel.html
28	兵庫	○	○	078-304-8899	18:00　～　翌朝8:00	8:00　～　翌朝8:00 18:00　～　翌朝8:00	「休日（土曜日含む）」欄の下段は土曜日の実施時間	保健医療部医務課	078-362-4351	http://web.pref.hyogo.lg.jp/hw11/hw11_000000013.html
29	奈良	○	○	0742-20-8119	18:00　～　翌朝8:00	8:00　～　翌朝8:00 13:00　～　翌朝8:00	「休日（土曜日含む）」欄の下段は土曜日の実施時間	福祉医療部医療政策局地域医療連携課	0742-27-8935	http://www.pref.nara.jp/item/15976.htm
30	和歌山	○	○	073-431-8000	19:00　～　翌朝9:00	9:00　～　翌朝9:00		福祉保健部医務課	073-441-2604	https://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/050100/kodomodial/kodomokyukyu.html
31	鳥取	○	○	0857-26-8990	19:00　～　翌朝8：00	8:00　～　翌朝8：00		福祉保健部健康医療局医療政策課	0857-26-7172	http://www.pref.tottori.lg.jp/dd.aspx?menuid=97931
32	島根	○	○	03-3478-1060	19:00　～　翌朝9:00	9:00　～　翌朝9:00		健康福祉部医療政策課	0852-22-5688	http://www.pref.shimane.lg.jp/medical/kenko/iryo/shimaneno_iryo/8000/
33	岡山	○	○	086-801-0018	19:00　～　翌朝8:00	18:00　～　翌朝8:00		保健福祉部医療推進課	086-226-7322	http://www.pref.okayama.jp/page/detail-7000.html
34	広島	○	○	082-505-1399	19:00　～　翌朝8:00	19:00　～　翌朝8:00		健康福祉局医療介護政策課	082-513-3081	http://www.qq.pref.hiroshima.jp/qq34/qqport/kenmintop/
35	山口	○	○	083-921-2755	19:00　～　翌朝8:00	19:00　～　翌朝8:00		健康福祉部医療政策課	083-933-2961	http://www.pref.yamaguchi.lg.jp/cms/a11700/shounikyuukyuu/201503250001.html
36	徳島	○	○	088-621-2365	18:00　～　翌朝8:00	8:00　～　翌朝8:00 18:00　～　翌朝8:00	「休日（土曜日含む）」欄の下段は土曜日の実施時間	保健福祉部医療政策課	088-621-2732	https://www.pref.tokushima.lg.jp/ippannokata/kenko/iryo/2012092100146/
37	香川	○	○	087-823-1588	19:00　～　翌朝8:00	19:00　～　翌朝8:00		健康福祉部医務国保課	087-832-3256	https://www.qq.pref.kagawa.lg.jp/ir37/qqport/kenmintop/other/fks510.php
38	愛媛	○	○	089-913-2777	19:00　～　翌朝8:00	8:00　～　翌朝8:00 13:00　～　翌朝8:00	「休日（土曜日含む）」欄の下段は土曜日の実施時間	保健福祉部社会福祉医療局医療対策課	089-912-2450	http://www.pref.ehime.jp/h20150/kyukyu_syoni/syonikyukyu.html
39	高知	○	○	088-873-3090	20:00　～　翌午前1:00	20:00　～　翌午前1:00		健康政策部医療政策課	088-823-9625	http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/131301/syounidenwa.html
40	福岡	○	○	093-662-6700 092-661-0771 0942-37-6116 0948-23-8270	19:00　～　翌朝7:00	7:00　～　翌朝7:00 12:00　～　翌朝7:00	「休日（土曜日含む）」欄の下段は土曜日の実施時間	保健医療介護部医療指導課	092-643-3273	http://www.pref.fukuoka.lg.jp/contents/8000syonidenwasoudan.html
41	佐賀	○	○	0952-24-2200	19:00　～　翌朝8:00	19:00　～　翌朝8:00		健康福祉部医務課	0952-25-7033	https://www.pref.saga.lg.jp/kiji00334475/index.html
42	長崎	○	○	095-822-3308	18:00　～　翌朝8:00	8:00　～　翌朝8:00 18:00　～　翌朝8:00	「休日（土曜日含む）」欄の下段は土曜日の実施時間	福祉保健部医療政策課	095-895-2461	https://www.pref.nagasaki.jp/bunrui/hukushi-hoken/iryo/kensaku-iryo/shonikyukyu/
43	熊本	○	○	096-364-9999	19:00　～　翌朝8:00	8:00　～　翌朝8:00 15:00　～　翌朝8:00	「休日（土曜日含む）」欄の下段は土曜日の実施時間	健康福祉部健康局医療政策課	096-333-2246	http://www.pref.kumamoto.jp/soshiki/42/5938.html
44	大分	○	○	097-503-8822	19:00　～　翌朝8:00	9:00　～　17:00 19:00　～　翌朝8:00 19:00　～　翌朝8:00	「休日（土曜日含む）」欄の上段は日曜日及び祝日、下段は土曜日の実施時間	福祉保健部医療政策課	097-506-2652	http://www.pref.oita.jp/soshiki/12620/kodomodenwasoudan.html
45	宮崎	○	○	0985-35-8855	19:00　～　翌朝8:00	19:00　～　翌朝8:00		福祉保健部医療薬務課	0985-26-7451	http://www.pref.miyazaki.lg.jp/contents/org/fukushi/iryo/shoni-kyukyu/index.html
46	鹿児島	○	○	099-254-1186	19:00　～　翌朝8:00	8:00　～　翌朝8:00 19:00　～　翌朝8:00	「休日（土曜日含む）」欄の下段は土曜日の実施時間	くらし保健福祉部子ども家庭課	099-286-2763	http://www.pref.kagoshima.jp/ae08/kenko-fukushi/kenko-iryo/kikan/chikiiryou/kyukyudenwa.html
47	沖縄	○	○	098-888-5230	19:00　～　翌朝8:00	24時間		保健医療部医療政策課	098-866-2111	https://www.pref.okinawa.jp/site/hoken/iryoseisaku/iryo/8000.html
計		47	47							

※ 「休日」には年末年始の休暇を含む。

※ 平成22年７月５日より全国で実施